



大阪市立

# 新生野中学校

|        |                                                        |
|--------|--------------------------------------------------------|
| 校長名    | 小笠原 忠承                                                 |
| 所在地    | 〒544-0014 大阪市生野区巽東3-3-12                               |
| 電話番号   | 06-6757-1421                                           |
| FAX番号  | 06-6757-5308                                           |
| HPアドレス | https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672487 |

QRコード



## 教育目標

違いを認めあい、高めあい、響きあう生徒の育成をめざす

## 重点目標

- 共生社会をみすえ、認めあうことのできる、生徒の育成をめざす
- 授業規律・基本的生活習慣を確立し、高めあい、響きあえる生徒の育成をめざす
- 小中連携・地域連携のさらなる推進をめざす

## 令和5年度全国学力・学習状況調査

|          |    |    |    |
|----------|----|----|----|
| 平均正答率（％） | 国語 | 数学 | 英語 |
|          | 60 | 43 | 41 |

### 結果概要

平均正答率で比較すると、国語科は大阪府と比べて7%、全国と比べて9.8%低い。前回令和4年度の本校の結果（55%）からは5%向上した。

数学科は、大阪府と比べて6%、全国と比べて8%低い。令和4年度の本校（42%）からは1%上回る結果となった。

英語科は、「話すこと調査」以外の結果では、大阪府と比べて3%、全国と比べて4.6%低いが、「話すこと調査」では、逆に全国を1.6%上回る結果となった。なお、英語科の前回調査（平成31年度）を見ると、「話すこと調査」以外の結果は48%（全国は56%）、「話すこと調査」は27%（全国は30.8%）と、いずれも今回より高い値となった

## 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

|        |    |            |              |               |              |                  |             |               |                 |       |
|--------|----|------------|--------------|---------------|--------------|------------------|-------------|---------------|-----------------|-------|
| 種目別平均値 | 性別 | 握力<br>(kg) | 上体起こし<br>(回) | 長座体前屈<br>(cm) | 反復横とび<br>(回) | 20mシャトルラン<br>(回) | 50m走<br>(秒) | 立ち幅とび<br>(cm) | ハンドボール投げ<br>(m) | 合計得点  |
|        | 男子 | 28.81      | 26.60        | 42.78         | 53.00        | 79.56            | 8.13        | 185.51        | 19.84           | 41.03 |
|        | 女子 | 23.49      | 25.49        | 47.97         | 47.59        | 49.14            | 8.76        | 168.74        | 12.62           | 49.27 |

### 結果概要

男女ともに体力合計点では大阪市の平均を上回っている。特に女子は全国平均も上回っている。しかしながら女子に関しては体力合計点のばらつきも大きい。

## 卒業後の進路

|            |       |     |       |     |       |     |
|------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 過去3年間の卒業生数 | 令和5年度 | 101 | 令和4年度 | 110 | 令和3年度 | 103 |
|------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|

【大阪府下の府立高校】大阪わかば（勝山・桃谷）（10）、成城（10）、港（10）、花園（8）、阿倍野（7）、山本（7）、布施工科（6）、東住吉総合（5）、布施（5）、今宮工科（4）、清水谷（4）、住吉（4）、布施北（4）、八尾（4）、大手前（3）、高津（3）、八尾北（3）、八尾翠翔（3）、今宮（2）、みどり清朋（2）、夕陽丘（2）、大阪府教育センター附属、かわち野、北野、港南造形、阪南、枚岡樟風、平野、桃谷（通信制・定時制夜間）、淀川工科

【大阪府下の大阪市立高校】大阪ビジネスフロンティア（6）、汎愛（3）、桜宮（2）、鶴見商業（2）、生野工業、泉尾工業、扇町総合、工芸、都島工業

【大阪府下の私立高校】大阪商業大学（15）、大阪産業大学附属（12）、大阪信愛学院（12）、大阪夕陽丘学園（12）、あべの翔学（8）、近畿大学附属（8）、興國

（8）、金光藤蔭（7）、明浄学院（5）、追手門学院大手前（4）、金光八尾（4）、大阪（3）、樟蔭（3）、常翔学園（3）、浪速（3）、東大阪大学敬愛（3）、上宮（2）、大阪学院大学（2）、大阪学芸（2）、関西福祉科学大学（2）、四條畷学園（2）、昇陽（2）、清明学院（2）、東大阪大学柏原（2）、ブール学院（2）、ルネサンス大阪（2）、YMC A学院（2）、アナン学園、大阪偕星学園、大阪暁光、大阪国際大和田、大阪国際滝井、大阪成蹊女子、大阪電気通信大学、大谷、建国、賢明学院、好文学園女子、金光大阪、堺リベラル、東海大学付属大阪仰星、同志社香里、阪南大学、明星、桃山学院、八洲学園

【その他（他府県等）の高校】他府県高校（11）、専修学校（9）、東大阪市立日新（3）、その他（3）、単位制高校（2）、支援学校

## 標準服



※女子用スラックスもあります

いる。ただ、それぞれ全国の平均正答率を考えると、問題の難易度はかなり上がっており、単純に比較しづらいところはある。

### 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

3年前より、それまでの授業研究を見直し、各教科・各教職員の研究授業・研究協議の形を改善してきた。それまであまり積極的でなかった授業の後の意見交流を義務化し、感想シートなどを使った意見交換を活発にし、授業改善につなげている。昨年度は「授業のユニバーサルデザイン化～学習形態・ICT機器の選択について～」と題した研修を実施した。それを踏まえ、ICT機器の有効な活用を考えるとともに、グループ学習（班活動やペアワークなど）を取り入れるなど、各教員が授業形態を工夫した研究授業を行い、生徒のやる気や興味を引き出し、学力向上につながるように研究を進める。

### 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

測定方法の説明の際に、良い記録を出すための助言を適切に行ったことで、良い記録につながったと考える。毎回の体育の授業で補強運動を行っているが、より一層の意識改善を行うことと体づくり運動等の授業を通して、全身の協応運動を多く取り入れ巧緻性を養う。また、短距離走の授業をさらに充実させ、記録向上に努めたい。

## 校長先生のメッセージ

新生野中学校は、生野区の東に位置し、昭和36年に東生野中学校の分校として開設され、昭和38年に分離独立いたしました。

校訓である「たくましい心身を」・「創造のよろこびを」・「誠実な日々を」の精神を基底とし、豊かな心を育て、変化する社会を生き抜くことが出来る生徒の育成をめざします。

地域の学校として、脈々と受け継がれる校風を大切にし、信頼と期待に応える教育活動を実践してまいります。

また、Society5.0の時代は、AIで補いきれない部分を人間の力で解決するために論理的に考えたり、状況に応じて判断したりすることが重要だと言われています。そういった社会でたくましく生き抜くことができる生徒を育てていきたいと思っています。

生徒のみなさんにとって通いがいいがあり、教職員にとっては働きがいがあり、保護者・地域の皆様方におかれましては頼りがいのある学校づくりに引き続き努めてまいります。

変わらぬご理解とご協力とご支援をいただきますよう、保護者・地域の皆様方に、一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 運営に関する計画

### 計画のエッセンス

- たくましい心身を
- 創造のよろこびを
- 誠実な日々を

### 中期目標、年度目標等

#### 【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を84%以上にする。
- 年度末の校内調査における、「学校の規則を守っていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を95%にする。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける、国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を47%以上にする。

## 「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

### 特色ある学習活動

#### 部活動指導員制度の導入

バレーボール部・サッカー部・野球部・バドミントン部は部活動指導員制度を導入し、顧問と部活動指導員が指導をしています。

### 家庭・地域等との連携

#### 学校元気アップ本部事業では、

校内「元気アップ農園」で作物栽培の実施。

#### 火・金の放課後、学習塾 新生野「いくの塾」を実施。

### 家庭・地域等との連携

#### 職場体験学習

近年はコロナ禍の関係で開催できない時期もありましたが、キャリア教育の一環として、地域の企業や団体のご協力のもと、生徒たちに「働く体験」を得られる取り組みを行っています。これは将来、生徒たちが大人となり、それぞれの個性を最大限に発揮しながら、自立して生きていく時に備え、必要な能力や態度を育てることを目的とした教育活動です。



### 特色ある学習活動

#### さまざまなキャリア教育

生徒たちの将来に備え、生野区役所との連携のもと、多種多様な業界の外部講師にお越しいただき、生徒ひとりひとりが将来の自分に思いをはせることができるような取り組みを行っています。例えば吉本興業の芸人の方にお越しいただいた際には、コミュニケーション能力を持った大人になれるよう、また、性・生教育についての講話を受けた際には、親となった時の心構えの持ち方などを学んでいます。

